

最上川水系 倉津川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)【参考図】



1. 説明文

(1)この図は、最上川水系倉津川について、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域図は、公表時点の倉津川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/40(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/40(2.50%))の降雨に伴う洪水により倉津川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体 山形県

(2)公表年月日 平成31年3月26日

(3)対象となる区間 最上川水系倉津川(実施区間)
 左岸:山形県天童市大字下萩野戸から山形県西村山郡河北町大字溝延(最上川合流点)まで
 右岸:山形県天童市大字下萩野戸から山形県天童市大字大町(最上川合流点)まで

(4)算出の前提となる降雨 倉津川流域の1日間の総雨量100mm

(5)関係市町村 天童市

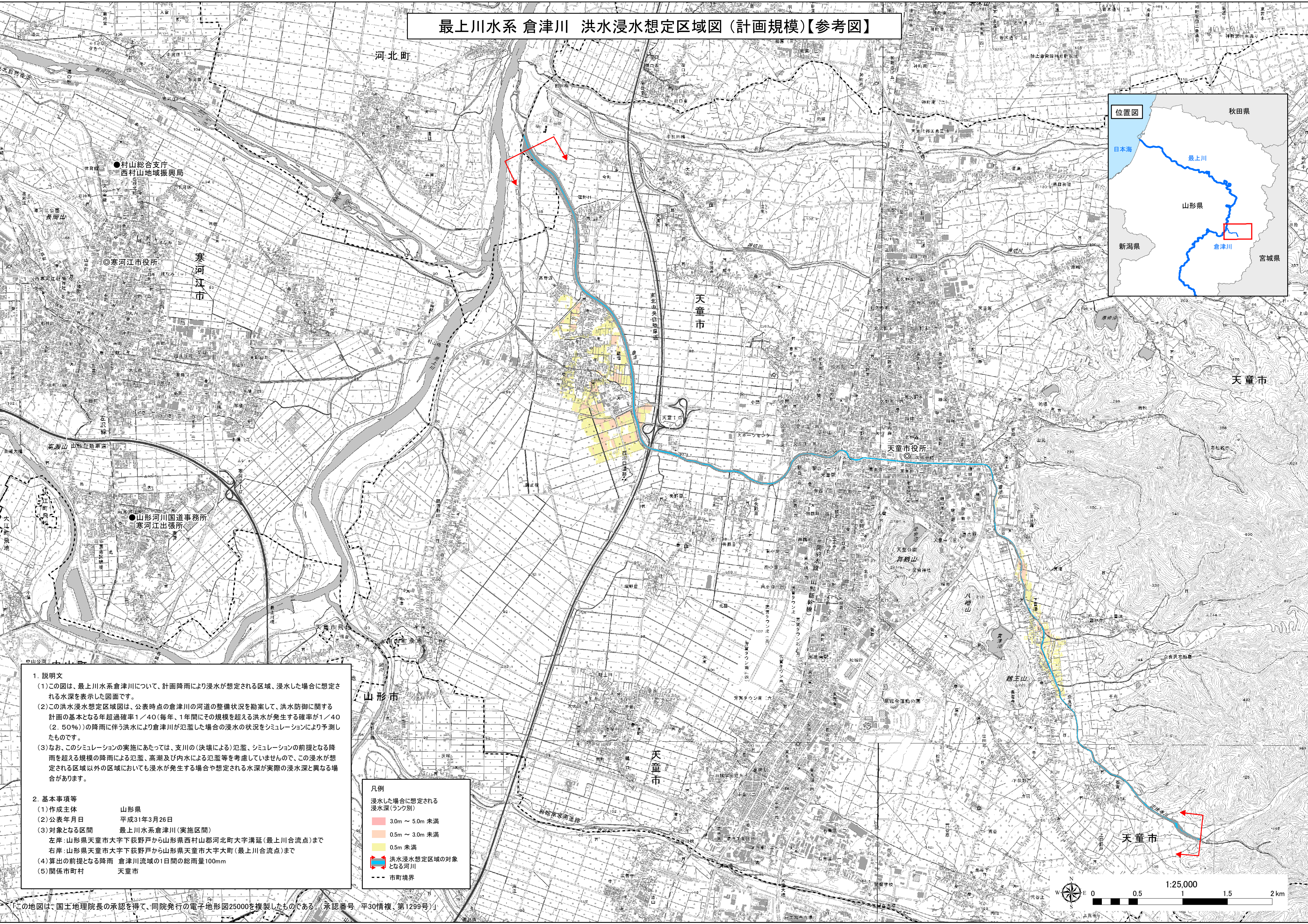
凡例

浸水した場合に想定される浸水深(ランク別)

- 3.0m ~ 5.0m 未満
- 0.5m ~ 3.0m 未満
- 0.5m 未満

洪水浸水想定区域の対象となる河川

市町境界



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複、第1299号)」